

研究課題名

6 分子疫学的手法による性感染症の検査および疫学解析に関する研究

研究の概要

感染症発生動向調査事業の病原体定点医療機関受診者から採取された生体試料（尿、尿道擦過物、子宮頸管擦過物）より、検出された梅毒・クラミジア遺伝子や分離された淋菌を使用する。その際、検査依頼書に記載の内容（性別、年齢、分離部位、症状、渡航歴等）を合わせて解析を行う。

研究期間

平成 27 年度から平成 29 年度まで

研究機関の名称及び研究機関の長

東京都健康安全研究センター 所長 田原なるみ

研究責任者の氏名

東京都健康安全研究センター 微生物部
病原細菌研究科 三宅啓文